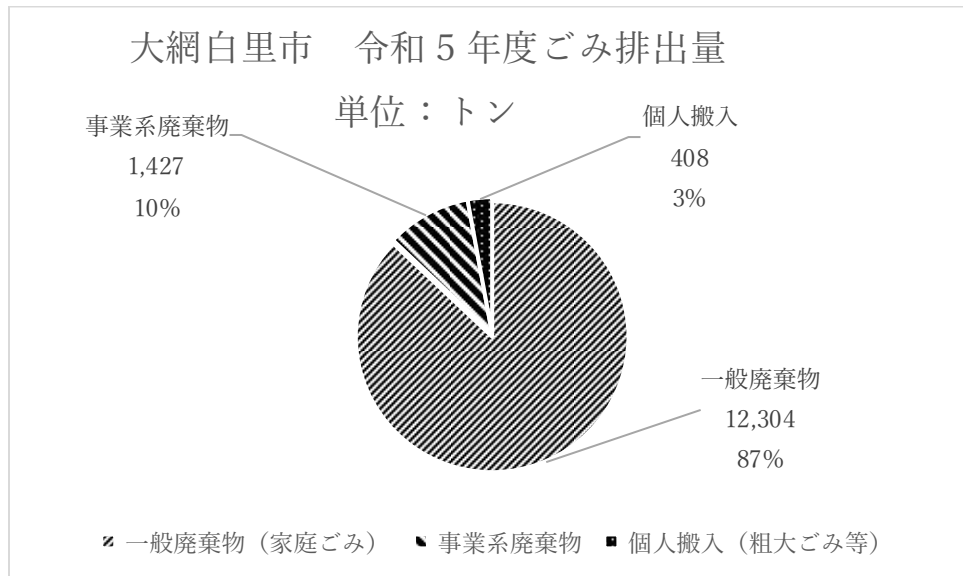


努めようごみの減量化！

●市から排出されるごみの量

大網白里市の各家庭から排出されるごみは、東金市外三市町環境クリーンセンターに搬入し処理されています。本市の令和5年度ごみ排出量は14,140トンで、家庭から出るごみはこのうち約9割を占めています。これは、市民1人1日あたり807グラムのごみを排出したことになります。また、ごみ処理にかかった主な経費は5億1907万3千円。1人あたりに換算すると、1年間に10,819円の経費を支払ったことになります。



ごみの中には、再利用可能なものも多く含まれています。これらのごみを捨てることは、限りある資源を捨てることと同じです。

資源を大切に使うにはリサイクルが有効ですが、手間とコストが掛かります。ごみ自体を出さないことこそ、もっとも無駄のない有効な方法なのです。

みなさんのご協力のおかげで減少傾向にありますが、まだまだ減量化の余地があります。ごみを排出するその前に、少しずつの減量化に努めましょう。

●ごみの減量化のために

・雑がみはリサイクルを

家庭から出る紙ごみの中でも新聞紙・雑誌・段ボール・飲料用パックのいずれにもあてはまらない「雑がみ」のリサイクルをしましょう。

★雑がみになるもの

🗑️のマークがついているもの（菓子箱、紙袋など）

★雑がみのリサイクルに混ぜてはいけないもの

①金属類（クリップ、ホチキスの針）	②粘着物（シール、のり、テープ）	③水や油で濡れた紙
④においのついた紙	⑤ビニールや箔を押した紙	⑥感熱紙、複写用紙

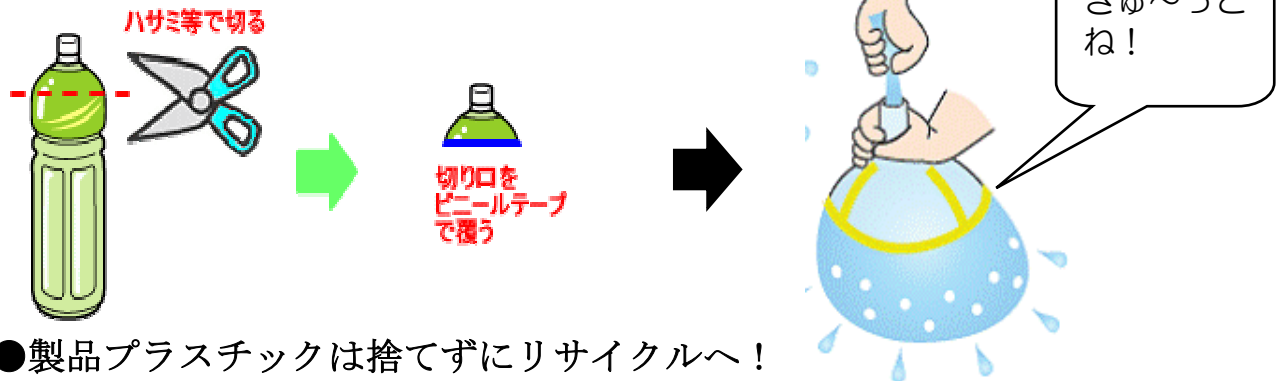
雑がみは市内4ヶ所（市役所・農村ふれあいセンター・中部コミュニティセンター・白里出張所）のリサイクル回収倉庫で回収しています。8時30分から17時まで持ち込みが可能です。（農村ふれあいセンター・中部コミュニティセンターについては休館日である月曜日にご利用いただけません。）

・ごみ出しの前にもうひとしぼり！

○水切りネットに入れた生ごみに、水を入れたペットボトルなどを重しとして、一晚おく。

○水切りネットに入れた生ごみを直接しぼる。

※ペットボトルを使用した水切りグッズが作れます。



●製品プラスチックは捨てずにリサイクルへ！

市では、プラスチックの有効活用（再資源化）とごみの減量化のため、ご家庭で使用済みのプラスチック製品の回収を実施しています。

～対象となるプラスチック製品～

・製品に「PP（ポリプロピレン）」または「PE（ポリエチレン）」の表示があるもので単一素材の製品で、汚れていないもの。

回収例）ザル、ボウル、バケツ、ごみ箱、風呂いす、かご、衣装ケースなど

※上記回収例以外でも、「PP」「PE」の表示があるものは回収していますが、ハンガー、苗箱は対象外です。

○出し方

汚れを落とし、袋や箱などには入れず、そのまま回収ボックスに入れてください。

○回収場所

- ・市役所1階ロビー
- ・白里出張所リサイクル倉庫内

〈問合せ先〉
 地域づくり課環境対策班
 TEL：0475-70-0386